

あそびかた説明書

億万長者ゲーム

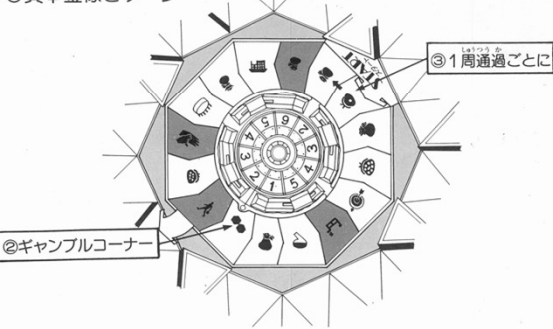
このゲームでは、きみも国際的な実業家/運つつきもさることながら、自先のさく直感力と大膽な投資をものにするねばり強さが勝負。チャンスとスリルがいっぱい/さあ、未来の国際人を夢みて、きみも世界市場へ進出し、億万長者になろう!

1 このゲームは

2人から5人であそびます。資本金を30万ドル以上稼ぎ、世界市場に出て都市にビルを建てよう。特等地にビルを3階建てた時点でゲームが終了。合計で一番多くお金を持っている人が勝つゲームです。

4 あそびかた

○資本金稼ぎゾーン



- ①ルーレットを回し、出た数だけプレイヤーゴマを矢印方向に進め、とまったマスの指示に従って銀行からお金をもらったり払ったりして、資本金を稼ごう。
- ②「ギャンブルコーナー」のマスにとまったら、そこでもう一度ルーレットを回し、出た数の2倍のドル紙幣を銀行から受けとることができる。例えば3が出たら6万ドル、6が出たら12万ドルもえらます。
- ③1周通過することになったマスは、通過するたびに銀行から給料を10万ドルもらいます。
- ④お金を支払うマスにとまると、お金が足りないときや、お金が不足して、欲しいときは、銀行から2万ドル単位でお金を借ります。銀行はその金額のお金と、その金額の(約束手

形)をプレイヤーに渡します。借りたお金を銀行に返す場合は、約束手形1枚につき2千ドルの利率をつけて約束手形といっしょに返して、資本金を稼ごう。

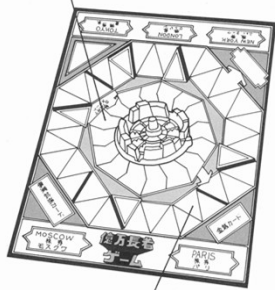
⑤資本金が30万ドル以上になったら世界市場に出られます。世界市場に出るときは、Aのマスを中心として世界市場の矢印方向にプレイヤーゴマを進めることができます。最初に世界市場に出る人は銀行から10万ドルもらえますが、最後に世界市場に出る人は罰金として銀行に5万ドル払わなければなりません。

⑥特等地でも、その他の都市でも、すでに支店が出ているマスには、他のプレイヤーは

2 このゲームに入っているもの

- ①ルーレットつきゲーム盤.....1台
- ②資本金稼ぎゾーンと世界市場に分かれています。資本金稼ぎゾーンで資本金をどしどしふやし、世界市場に出てビルを建てよう。

資本金稼ぎゾーン



世界市場

- ②プレイヤーゴマ.....5個
- (赤、青、黄、緑、オレンジの各1個)
- ③ビルゴマ.....50個
- (赤、青、黄、緑、オレンジの各10個)
- ④株券(5種各7枚).....35枚
- (ロンドン・モスクワ・ニューヨーク・東京/パリ)
- ⑤金銭カード.....15枚
- ⑥事業拡張カード.....15枚
- ⑦ドル紙幣.....2セット



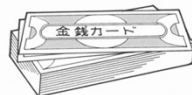
- ③ビルゴマ.....50個
- (赤、青、黄、緑、オレンジの各10個)
- ④株券(5種各7枚).....35枚
- (ロンドン・モスクワ・ニューヨーク・東京/パリ)



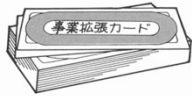
- ④株券(5種各7枚).....35枚
- (ロンドン・モスクワ・ニューヨーク・東京/パリ)
- ⑤金銭カード.....15枚
- ⑥事業拡張カード.....15枚



- ⑤金銭カード.....15枚
- ⑥事業拡張カード.....15枚
- ⑦ドル紙幣.....2セット



- ⑥事業拡張カード.....15枚
- ⑦ドル紙幣.....2セット



- ⑦ドル紙幣.....2セット
- ⑧ルーレット



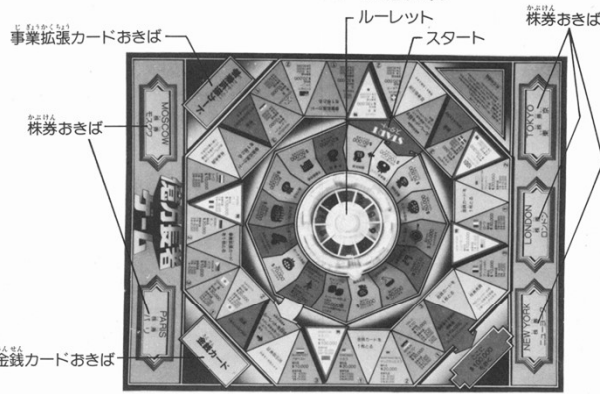
3 ゲームをはじめる前に

- ①各自コマの色をきめ、同色のビルゴマをとり、手元におきます。プレイヤーゴマはスタートの位置におきます。
- ②事業拡張カード、金銭カードはそれぞれよくりき、ゲーム盤の上の指定の位置にふせておきます。
- ③株券は金額の高い順に下からかさね、\$20,000

の株券がいちばん上にくるようにして、ゲーム盤の指定の位置にふせておきます。

④プレイヤーのうち、お金を管理する銀行係をひとり決めます。銀行係はプレイヤーのひとりとしてゲームをしながらか、お金を管理する役も兼任して、

⑤ジャンケンをして、勝った人から右まわりゲームを進めます。



事業拡張カードおきば

株券おきば

5 ゲームの勝ち負け

ゲーム終了時点で各プレイヤーが持っている株券、支店、お金を次の要領で精算し、多い人から勝ちとします。

- 株券.....5万ドル×枚数
 - 支店.....権利金×ビルの階数
 - お金.....顔面とおりの金額
 - 約束手形.....約束手形があれば、1枚につき2万ドルに利率2千ドルをつけて返します。
- 例えば
- | | | |
|------|------------------|---------|
| 株券 |2枚 | 18万ドル |
| お金 |18万ドル | 18万ドル |
| 支店 | 特等地 2階建て.....1カ所 | 18万ドル |
| | 1階建て.....1カ所 | 10万ドル |
| | 1等地 2階建て.....1カ所 | 3万ドル |
| | 1階建て.....1カ所 | 3万ドル |
| | 2等地 1階建て.....2カ所 | 2万ドル |
| | 3等地 1階建て.....1カ所 | 1万ドル |
| 約束手形 |2万ドル | 2万ドル |
| | (利率2千ドル) | 69万8千ドル |
| 株券 | 5万ドル×2 | 10万ドル |
| お金 |18万ドル | 18万ドル |
| 支店 | 10万ドル×2×1 | 20万ドル |
| | 10万ドル×1×1 | 10万ドル |
| | 3万ドル×2×1 | 6万ドル |
| | 3万ドル×1×1 | 3万ドル |
| | 2万ドル×1×2 | 4万ドル |
| | 1万ドル×1×1 | 1万ドル |
| | - 2万ドル+2千ドル | 2万2千ドル |

となり、69万8千ドルの財産ができたことになり。

君ならどのくらいもうけることができるかな? さあ! 億万長者をめざし、チャレンジしよう!!

※不明の点がございましたら、下記サービスセンターまでお問い合わせください。

※本社サービスセンター TEL 直通 (03) 602-3030
東京都港区青戸4-9-16 1F (4カカブ本社内)



東京都港区青戸4-9-16 1F (4カブ本社内)

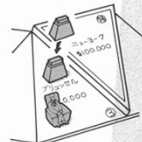
○世界市場

- ⑥世界市場では、各地に支店を出すことが勝負の中心となります。支店を出せる各都市は次の4種類に分かれています。
- 特・特等地 権利金10万ドル
- ①...1等地 権利金3万ドル
- ②...2等地 権利金2万ドル
- ③...3等地 権利金1万ドル
- ⑦プレイヤーゴマが、1等地から3等地の各都市のマスにとまると、支店を出すことができます。各マスの権利金を銀行に払い、ビルゴマをひとつ置きます。支店を出さない場合は自由です。
- ⑧特等地は株券を持っていないと支店を出さず、ビルゴマを置くことはできません。
- ⑨株券は証券取引所、株券売買のマスにとまると、事業拡張カードの指示のあったときだけ買うことができます。欲しい都市(特等地)の株券を上から1枚とり、その指示とおりのお金を銀行へ払います。株券を買ったら、その都市の権利金をはらってかならずビルゴマをひとつ置きます。⑩、プレイヤーゴマも同時にビルを建てたマスに移動させて、次の回はそこからスタートします。
- ⑪支店を出したところに再度とまるチャンスがあると、ビルゴマを重ねることがあります。2回目とまれば2階建て、3回目には3階建てのビルになります。(ビルが重ねられるのは3階までです。2階建て、3階建てにするときは権利金を払わなくてはなりません。)
- ⑫ビルを2階建て、3階建てにするには自由です。(ただし特等地の場合は3階建ては権利金を払わなくてもよい) ⑬、一度にビルを2階建て、3階建てにすることはできません。
- ⑭特等地でも、その他の都市でも、すでに支店が出ているマスには、他のプレイヤーは

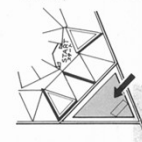
- ⑧株券がないと、特等地に支店は出せません。



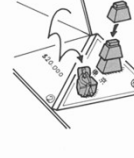
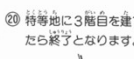
- ⑨ちょうどとまらないうちは、ビルは重ねられません。



- ⑩ルーレットを回して株式相場とらしてあげます。



- を出すことはできません。支店が出ているマスにプレイヤーゴマがとまるときは、営業利益として支店の持ち主のプレイヤーにお金を支払わなければなりません。支店が1階建てのときは営業利益の①の金額を、2階、3階のときは、それぞれのマス②、③の金額をビルの持ち主に支払います。
- ⑬「株式相場」のマスにとまったら、そのプレイヤーはルーレットを回します。そして、株券を持っているプレイヤーは、ルーレットの数とゲーム盤のすみにある三角形の株式相場表をたらしあわせて、その指示にしたがってお金の出し入れをします。
- ⑭「証券取引所」のマスにとまったら、ゲーム盤の所定の位置にある株券の中から自分の欲しい株券を上から1枚とり、その顔面とおりのお金を銀行へ払い支店を出します。(買いたくない場合はそのまま次の番を待ちます)
- ⑮株券売買のマスにとまったら、他のプレイヤーからその持っている株を3倍の値で買うことができます。
- ⑯「国際赤十字病院」のマスに最初にとまったプレイヤーは、ゲーム盤の矢印の下に書いてある\$100,000のところを10万ドルを置きます。そしてその次にとまったプレイヤーは、その10万ドルを無条件でもらうことができます。このくりかえしでゲームを進めます。
- ⑰「税金」のマスにとまったら、持っているお金(ドル紙幣だけ)の半額を銀行に支払わなければなりません。
- ⑱「金銭カード」を1枚とる。あるいは、「事業拡張カード」を1枚とる。のマスにとまるときは、それぞれのカードを上から1枚とり、裏を見てその指示に従います。(1度見たカードは2番下に入れるなり再びきりかえてください)
- ⑲「倒産」のマスにとまったら、自分の持っている都市のいずれか1都市のビルゴマを全部取り払います。特等地しか支店がない場合には、その特等地のビルゴマを取り払い、その



- 都市の株券はゲーム盤の株券おきばへ全てもどします。その時、株券おきばの株券と手帳からもどした株券をいっしょにして、金額の高い順に下からおきます。この時、他のプレイヤーがその特等地の株券を持っているら、そのプレイヤーは特等地に自分のビルゴマを前に置いてあったビルゴマの数だけおきます。2人以上のプレイヤーがその株券を持っている場合は、枚数の多い人が特等地にビルゴマを置くことができます。ただし、同枚数の時は特等地にビルゴマを置くことはできません。この時は他のプレイヤーより1枚でも多く株券を集めて⑭-⑯のようにして支店を出します。
- 安い都市を買っておいで損を少なくしておいた方が有利です。(どの都市にもビルゴマがない場合、倒産は関係ありません)
- ⑰お金なくなった時は、銀行から約束手形でお金をかります。(⑭-⑯参照)
- ⑱特等地の支店に限って、のつとりができます。その特等地に支店を出しているより株券の枚数を多く集めた時点で、のつとれます。のつとられたプレイヤーはビルゴマを、のつとったプレイヤーは、そこに建てたビルと同じ階数の自分のビルを建てます。(権利金は払わなくてもよい) 特等地をもっている人はのつとられないように株券を多くつようしましょう。
- ⑳特等地の1カ所にビルを3階建てたらゲームは終了します。この時の3階目のビルは無料で建てられます。つまり2階建てした後その特等地の場所にプレイヤーゴマがとまったらかならず3階建てしてゲーム終了となります。
- ㉑各プレイヤーの持っているビルゴマの数は10コづつです。この10コのおかげで、支店のやりくりをします。支店はいつでもひきはらうことができますが、ひきはらう場合はお金はもらえせん。